

概要報告書

2016年度

事業種別	広域安全事業
団体名	九州・沖縄犯罪被害者連絡会（みどりの風）
事業名	第5回 犯罪被害者大会 in 沖縄
<p>2016年7月16日、那覇市のホテルサンパレス球陽館にて第5回の犯罪被害者大会を開催した。当日は101名の参加があり（会員・被害者、支援部会員、当日参加者、琉球大学よりカウンセラー、学生、ボランティア、沖縄県警、被害者支援センター相談員等、弁護士）、5社により報道された。6月の事前報道で呼びかけを行い、各地から訪れた参加者は被害者の言葉に同じ思いを重ね、いたわり励まし合った。夜遅くまでの交流でやっと心の奥の気持ちを語ったという参加者も多かった。講演では集団暴行で次男を亡くした女性、職務中の事件で夫を亡くした女性の体験が語られた。「一人で悩まないで」との呼びかけは被害者がつながることの大切さ、その難しさを象徴していた。実際に当事者から話を聞く機会のなかった心理学部の学生たちにとって、今回の参加は非常に学びになったとの声も寄せられた。</p> <p>米軍基地の多い沖縄で多発する犯罪の問題、地域によっては被害を語りにくい雰囲気があることなど、改めて沖縄の被害者への支援の大切さを感じさせられた。今大会を契機に県警や支援センターなどとの関係も深まり有意義な開催となった。</p>	
	

注)上記の報告書は、助成対象団体が作成した報告書です。(公財)日工組社会安全研究財団では、記載された事業の内容等に関するお問合せには対応できませんのでご了承ください。